

jFUNU Newsletter

公益財団法人 国連大学協力会
 〒150-8925 東京都渋谷区神宮前5-53-70
 TEL 03-5467-1368 FAX 03-5467-1349
 URL <http://www.jfunu.jp/> E-mail jf@unu.edu

- 国連大学本部ビル 見学ツアー 2019
- 第49回理事会・第29回評議員会を開催
- 今年もありがとうございました～ちゃりぼんのご報告～

国連大学本部ビル 見学ツアー 2019

国連大学協力会では、国連大学本部ビルの見学ツアーを行っています。今年5つの学校が見学ツアーに訪れました。見学ツアーでは、国連大学や国連大学サステイナビリティ高等研究所(UNU-IAS)の活動のご紹介、国連大学ライブラリーの見学、国連大学本部ビルに入居している国連諸機関の駐日事務所を訪問しお話を伺うなど、学校のニーズに合わせて実施しています。

～今年来訪した学校～

- 1月…東村山市立東村山第四中学校
- 6月…岡山県立岡山操山高等学校
- 7月…玉川大学
- 9月…長野県上田高等学校
- 12月…山口県立大津緑洋高等学校



東村山市立東村山第四中学校

国連大学大学院生の研究発表



岡山県立岡山操山高等学校

ウ・タント国際会議場で記念撮影



玉川大学

国連大学ライブラリーの講義



長野県上田高等学校

生徒によるプレゼンテーション



山口県立大津緑洋高等学校

国連大学大学院生と交流

東村山市立第四中学校の見学ツアーでは、国連大学大学院生から研究内容や出身国の話を聞き、大学院生と積極的に英語でコミュニケーションをはかりました。

岡山県立岡山操山高等学校は、国連大学広報室の職員から国連大学の研究内容などを聞きました。その後国連諸機関の駐日事務所を訪問し、国連大学のウ・タント国際会議場では演台に立って記念撮影もしました。

玉川大学は、国連大学ライブラリーで講義を受けたり、国連大学広報室の職員から国連大学がSDGsとどのように関わっているのか学びました。

長野県上田高等学校は、首都圏フィールドワーク研修の一環として毎年国連大学を訪れ、今年が3回目となります。国連大学の活動や国連大学協力会の役割を紹介したのち、UNU-IASの職員から、国連大学大学院プログラム、グローバルセミナー湘南、ご自身のキャリアについての話を聞きました。この他、生徒2名による課題研究のプレゼンテーションが行われ、これまでに取り組んできた研究の成果が発表されました。

山口県立大津緑洋高等学校は、国連諸機関の駐日事務所各機関の概要について、UNU-IASの事務所では国連大学大学院プログラムについての話を聞きました。この日開講していた国連大学大学院生の日本語クラスを飛び入りで見学することができ、大学院生と交流する機会もありました。

UNU LIBRARY

国連大学出版物や国連公文書など貴重な資料が所蔵されています。



国連大学ライブラリーは、どなたでも入館でき、所蔵資料を閲覧できます。国連大学協力会の賛助会員は個人で所蔵資料の貸出も可能です。

一般公開開館日時：毎週月曜日、火曜日、木曜日、金曜日 10：00-13：00、14：00-17：30

第49回理事会・第29回評議員会を開催

United Nations University
Tokyo, Japan



左から小山田評議員会副会長、齋藤評議員会会長、小宮山理事長、森常務理事

2019年11月6日、国連大学本部ビル1階のアネックススペースにて、第49回理事会・第29回評議員会が開催されました。国連大学協力会の役員をはじめ、国連大学や関係各省からの出席者を含め、総勢30名が参集しました。会議では、2020年度の事業計画及び予算、当面の資産運用計画について審議を行い、異議なく承認されました。また、今後のファンドレイジングについても活発に議論が行われました。

この他、国連大学の沖大幹上級副学長 国連事務次長補と国連大学学長室 サビーネ・ベッカーティエリー首席補佐官から国連大学の最近の動向について紹介されました。国連大学サステナビリティ高等研究所の齊藤修アカデミック・ディレクター/アカデミック・プログラム・オフィサー、町田大輔大学院事務局長からは同研究所の研究活動や大学院入学者選考について報告がありました。

会議の終盤には、今年度入学したjFScholarship奨学生を含む国連大学大学院生が紹介されました。日本語を交えて自己紹介をする学生も多く、会場は和やかな雰囲気になりました。

会議終了後には、出席者と大学院生との懇談会が開かれ、有意義な時間となりました。



国連大学大学院生の紹介



懇談会で交流する役員と大学院生たち

今年もありがとうございました ～ちゃりぼんのご報告～



知ってますか？
本で寄付ができるんです！

国連大学協力会では、国連大学への支援の方法のひとつとして「本で寄付するちゃりぼん」を行っています。ご家庭や会社で不要となった本やDVD・CDを寄付していただくと、その買取査定相当額が、国連大学協力会を通じて国連大学の活動に役立てられます。

今年1年間のご寄付は、
129,463円でした。

たくさんのお本をご寄付いただきありがとうございました。来年もよろしく願い申し上げます。

ちゃりぼんの利用方法

①本を箱や紙袋につめます。
(5冊から送料無料です。)

詳しくはこちら！

②ちゃりぼんのウェブサイト
(<https://www.charibon.jp/partner/jfunu/>)
または電話(0120-826-295)でお申し込みをします。



③宅配業者さんが家まで取りに来てくれます。



僕、きふろっくです。
ちゃりぼん寄付は、古本でできる寄付です。
おかげさまで、これだけ集まりました。
ありがとうございます。
これからも引き続きよろしくお願いいたします。

国連大学を支援しませんか？

国連大学協力会を通じて国連大学を支援できます

～継続寄付(賛助会員)～

- ・毎年継続して、一定額をご支援いただく制度です。
- ・会有効期間は1年間で、1月1日より同年12月31日です。

～単発寄付～

- ・単発の寄付を随時受け入れております。
- ・ご寄付額はご自由に設定していただけます。

国連大学
大学院生への
奨学金助成

国連大学の
活動への助成

この他(遺贈など)
についてはこちら



本法人への寄付金は、税制上の優遇措置が適用され、所得税の控除(所得控除もしくは税額控除)が受けられます。 <https://www.jfunu.jp/support/>